

令和3年7月5日

関東中体連バレーボール競技部  
常任委員及び事務局の皆様

関東中体連バレーボール競技部  
部長 篠原 政一

## 令和3年度 関東中学校バレーボール大会 観戦者について

日頃から、大変お世話になっております。関東大会の準備を東京都中体連バレーボール競技部の皆さんが、苦しい中、御努力いただき進めております。その中で、東京のチームに限らず、観戦者については様々な御要望が寄せられました。

つきまして、皆様の御意見を踏まえ、応援者の観戦可能人数を決定させていただきました。

また、8月18日から開催される全国大会では、参加チームの相互審判で実施されることが決定しました。そのため、サポート選手については、10名登録とし、プロトコールの際にフロアに降りてのサポートについては5名での対応となります。以上のことを踏まえての対応となりますので、御理解ください。

### 記

#### 1 要望

- (1) 可能な限り、保護者の観戦ができるように配慮していただきたい。
- (2) 1・2年生は来年度以降もあるので、登録の保護者とするのではなく、3年生の保護者を優先していただきたい。
- (3) 登録されていない生徒の観戦もできる限り、可能にしてほしい。

#### 2 対応策

- (1) 緊急事態宣言が発出されている場合(最大1名)
  - ・ 記録係として1名
- (2) まん延防止等重点措置期間の場合(最大12名)
  - ・ 選手として登録されている生徒人数と同数
- (3) 宣言・措置が出されていない場合(最大18名)
  - ・ サポートメンバーを含む登録されている生徒と同数
  - ※ 選手12名・マネージャー1名・プロトコールに参加できるサポートメンバー5名

#### 3 その他

- (1) 応援者の人数につきましては、会場となる自治体及び会場校の指示を最優先することとします。  
※非常に厳しい中会場を提供いただいておりますので、御理解ください。
- (2) 上記の対応策は、あくまでも最大人数であり、会場の区市町村による会場内の制限人数をうわまわらないこととします。
- (3) 応援者については、対応策の制限より少ない人数とし、登録されていない生徒・保護者の区別は行わず、チーム事情も考慮に入れ各校の判断といたします。

以上